



理事長挨拶

桜満開の季節となりました。新年度、新学期がスタートします。

広報紙「みらい」は、今回の6号が今年度の最終号です。

昨年4月「障害者自立支援法」が施行され、同時期に育成会も特定非営利活動法人（NPO法人）として再出発して1年がたちました。育成会のこの1年はどうだったのかと振り返れば、大変めまぐるしく慌しい変化に富んだ1年でした。

法人となりましても、行事や活動はこれ迄同様に活動してきましたが、総会や役員会、組織の形式が大きく変わりました。更に事務所の移転があり、定款の変更も何度かありました。その為、書類作り、手続きの変更が多くあり、法人事務局はとても大変でした。また、ドリームの指定管理者としての管理運営の3年間の協定期間が3月で終わり、4月から新たに3年間指定管理者として伊勢原市との協定を結びました。ひとえに職員のみなさまのご努力と、地域、ボランティア、各関係機関、利用者の方々のご協力とご支援でスムーズに運営できた事を大変感謝致しております。そして更に、これからの3年間は安定と飛躍でまい進していかなければと思っております。

みなさまのご意見、ご要望そして多くの参加をお待ちしています。



『北信圏域障害者総合相談支援センター』を見学して

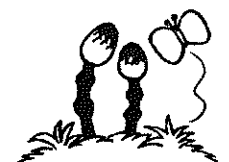
2月24日（土）25日（日）の2日間、飯島さんと小野さんの三人で、秦野市手をつなぐ育成会の研修旅行に参加させていただき、長野県北部にある『北信圏域障害者総合支援センター』（所長；福岡 寿氏）他を見学してきました。長野県では平成16年から県内を10の圏域に分けて『総合支援センター』を設け、児童及び身体・知的・精神の三障害者の相談をワンストップで対応できる体制ができているそうです。全てのセンターに三障害の相談支援と生活や就労のワーカー、療育のコーディネーターを配置しており、相談内容に応じて必要な関係機関の担当者を集めてケア会議を開き、一人一人に最も適したケアプランを作成、実践していく仕組みになっています。生まれてからずっと継続して一貫した相談支援が受けられ、成人後も各々のニーズに応じて、自立生活・日中活動の支援はもちろん、就業支援、余暇支援等も一つの窓口で相談できる体制は親にとっては大変心強いことだと思います。

重度身体障害のある方たちが暮らすグループホームは、バリアフリーの平屋建てで、床暖房やリフトの備わったお風呂等必要な設備が整っており、医療的介護が受けられるように看護師さんも常駐されていました。どんなに重い障害のある人でも、各々の障害に応じてケアプランがきちんと生まれ、環境と支える人がそろえばこのようにグループホームでも暮らしていけるんだ、と衝撃を受けました。

また、『やまとサービスセンター』（障害者生活支援センター）では、タイムケアサービス（レスパイト）・学童（放課後や土曜日の支援）・移動支援事業・行動援護・居宅介護等のサービスが、市町村へ事前の申請をしておけば電話連絡でいつでも必要なときに利用できるシステムになっています。ちょうど土曜日の午後で、利用していた5・6名の学童の方たちが支援員さん達と楽しそうに歌を歌っていました。

障害のある我が子が、これからこの地域の中でどのように生きていくか？そのためには何が必要なのか？改めて考えさせられ、充実した支援を受けるためには地域の中の社会資源づくりとネットワーク構築の大切さを痛感しました。当日は、朝早くに晴天の神奈川を出発したものの、長野に入った昼すぎからは雪がちらつきはじめ、ぼたん雪が降りしきる中を歩いての見学となりました。しかし、長野の進んだ福祉や色々な制度を知り、寒さも忘れるくらいの刺激のある貴重な体験となりました。ありがとうございました。

（長谷川 幸子）



育成会 会員活動

活動日変更のお知らせ



現在週2回の活動日を、4月から週1回月曜日だけとさせていただきます。
4月は、4/2. 4/9. 4/16. 4/23. の月曜日
10時～3時にウエス切りをします、半日でも、1時間でも都合の良い日、良い時間にお手伝いに来て下さい。まだ一度も新しい事務所をのぞいたことのない方も、見学方々お気軽にご参加下さい。

ウエス献品についてのお願い

ウエス用の衣類が不足しています!!!
不要な衣類のご提供お願い致します。

◎ウエスとして集めている衣類は

・・・綿が10%以上入っているもの
*Tシャツ、パジャマ、シャツ(下着、Yシャツ)ブラウス、トレーナー、浴衣、
シーツ、タオル等です。



◎取り扱っていない衣類は

背広、コート、スーツ、ズボン、セーター、ワンピース、ニット類です。

以上、ご協力よろしくお願い致します。

島原手延べうどん販売のお知らせ



うどんを引き続き販売しています。

販売手数料が育成会の収益となりますので、ぜひ、ご家庭で、またご贈答品としてもご利用いただきご注文頂ければ・・・と思っております。よろしくお願い致します。

*手延べうどん

4,200円の品 ⇒ 2,800円
(平うどん 130g × 6束 丸うどん 130g × 6束)

注文は事務所まで Tel 92-6125

ドリームだより

平成18年度はドリームにとって、激動の年でした。育成会がNPO法人を取得したことに伴い、ドリームは基準該当事業所でなく、デイサービス事業所として県申請しました。ところが障害者自立支援法では18年10月から障害者デイサービスがなくなりました。自立支援法のもとの制度を検討し、保護者の声を聞いたところ、多数の方が「有期の事業所は困る・」ということでした。福祉課に相談し、ドリームの実情を考え「就労継続支援B型」を申請することになり、10月1日より就労継続支援B型としてスタートしました。

一方利用者は35名定員のところ18年度は6名の入所があり、定員数を越える在籍となりました。4月～5月にかけては作業中でもあちらで笑い、こちらで泣き声と騒動でした。どうなることやら・と思いましたが、夏休み明けには自然と落ち着いていました。皆が作業に打ち込み、仕事量が不足するようになって、嬉しい悲鳴です。

19年度にはドリームでの相談支援事業を開始します。とともに就労継続支援がどれだけできるか試される時です。「就労希望の人が実習を重ね、自信をもち、1人でも多く就労にむすびつきたい」ということが私たちの願いです。

《ともしびショップ “みかん” より》

やわらかな日差しと共に、春がやってきました。

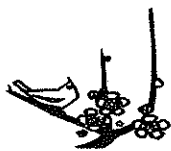
メンバーと一緒に待ちに待った“ショップ”の看板がやっと出来上がり、いつも“みかん”を支援してくださる方々のご協力により運動公園内の3ヶ所に設置する事が出来ました。

新しい看板「カフェ・レストランともしびショップ “みかん”」を見にいらっしやいませんか？ そしてお友達とのおしゃべりタイムに、ご家族でのお食事に是非お立ち寄り下さい。

☆若さあふれるメンバーが、皆様のご来店をお待ちしています☆

また、4月からはメンバーが一人（男性）増えて、賑やかになりそうです。

☆麺定食（500円）もご用意しています。「そば」または「うどん」に「小鉢」と「お漬物」付き！

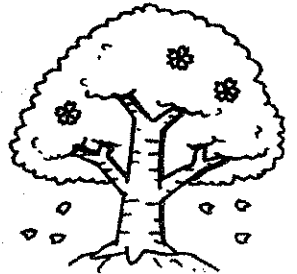


事務局だより



【活動報告】

- 12. 19 ふれあい福祉まつり反省会 10:30~12:00(大杉)
- 1. 4 市へ挨拶回り (大杉、佐藤、中島、長谷川、飯島)
- 1. 10 第5回地域福祉活動計画策定作業部会〔シティプラザ〕 15:00~(大杉)
- 1. 23 第4回就学指導委員会〔市役所 2C〕 13:30~16:30(大杉)
- 1. 27 障害者福祉計画グループインタビュー〔文化会館〕 (大杉、中島、長谷川、飯島)
- 2. 2 障害程度区分2次判定審査会 19:00~(大杉)
- 2. 14 第7回湘南西部福祉有償運送運営協議会〔秦野市役所〕 13:30~(大杉)
- 2. 20 伊勢原養護学校評議員会 10:00~13:00(大杉)
- 2. 22-23 ドリーム泊旅行付き添い (大杉)
- 2. 24-25 施設見学〔長野県〕 (飯島、長谷川、小野)
- 2. 26 税理士の月次監査(1月分)(ドリーム職員、中島、飯島、長谷川、前場)
- 3. 7 食品衛生検査講習会〔文化会館〕 14:00~(大杉、中島)
- 3. 9 伊勢原養護学校高等部卒業式 9:50~(大杉)
- 3. 12 編集会議 10:00~(大杉、佐藤、中島、長谷川、中野、渡辺、小野)
正副理事会 11:30~15:00(大杉、佐藤、中島、長谷川、飯島)
- 3. 16 18年度決算の打ち合わせ〔市福祉課〕 9:00~(大杉、飯島)
- 3. 19 ドリーム運営委員会 14:00~(大杉、佐藤、飯島)
- 3. 22 ともしびショップ店長会議 14:00~(大杉、中島)
- 3. 23 第6回地域福祉活動計画策定作業部会〔シティプラザ〕 15:00~(大杉)
- 3. 26 税理士の月次監査(2月分)(ドリーム職員、中島、飯島、長谷川、前場)
- 3. 28 市スポーツ大会事前打ち合わせ 10:00~(大杉)



春に、そして桜に学びましょう！

春がやって来ました。陽光うららか、雪氷が溶け草木が芽を出し花が開き、万物が躍動し始める一年で最も美しい季節です。そう春と言えばまず桜でしょう。桜のつぼみの膨らみを心待ちにし、咲いた桜は到来した春のシンボルでしょう。日本人にとって桜は、遠い万葉の時代から大切な意味を持った花だったようで、サクラの「サ」は穀霊つまり田の神、「クラ」は倉を意味し、つまり田の神の宿るところと言われ農業のシンボル、農民文化と共にあり続けているようです。桜の種類は300以上あるようで、日本最大最古の桜は山高神代桜(山梨県武川村)で、樹齢1800年の古木だそうです。

城に寺に庭園などに咲く有名な桜は確かに美しい、でも名もなく里山に山中に咲く桜も、それに劣ることなく美しいと思います。我が伊勢原においても、美しい桜をいたる所に見ることができます。大山に行くバス道から見る伊勢原カントリー側の丘沿いに咲く数々の桜、ふじやま公園の東海大学病院裏の方から見る桜、桜台自徳院のピンク色が濃く花がやや小ぶりに咲くしだれ桜、大山阿夫利神社社務所裏のやや急な斜面に1本ずつ4本が可憐な花を咲かせる樹齢400年の大山桜など、静かにゆったり見られるいわゆる在所の桜と言えるのかなと思っています。

春そして桜と言えば花見、花見と言えば酒でしょう。桜にちなんだ酒の銘柄はざっと200以上あるようです。「黄桜」なんてごく一般的な酒があります。黄色い桜はあるのでしょうか。あるのです。青みがかった黄色の桜で「御衣黄」(黄桜とも呼ぶこともありますが)という珍種のようなのです。

桜の花言葉は精神美、心の美しさだそうです。この時期、しばし春に桜に酒に酔いしれたいものですが、浮き世を見渡せば、およそ心の美しさとはほど遠いどうしようもないことばかりで乱れに乱れているように思えます。むろんほとんどの人は堅実に生きています。世の中の元締めたるべき国会では、政治と金の問題や不適切発言などで相変わらずごたごた続き、議論の場では頭から立場のみを守ろうとするばかりで、お互い議論を深め接点を見出し、問題の解決に当たろうとする姿勢はいささかも見られないように思えて仕方ありません。おまけに小説家が書いた随筆集の標題「鈍感力」の進めがあったり、あきれられるばかりです。国会議員は選良と言われ、選ばれた優秀な人々だと言われている。政治の乱れが世の中の乱れの原因の一つだと言っても過言ではないのでしょうか。こんな時代だからこそ政治家(選良)は人々の手本として、考え発言し行動してほしいものです。

春は新年度入りのけじめの時期でもあります。人生の春は青春と呼ばれ学びの時期と言われています。(ちなみに人生の夏は朱夏と呼ばれ働きの時期。人生の秋は白秋と呼ばれ実りの時期。人生の冬は黒冬と呼ばれ、そろそろ人生の幕を閉じる準備をする時期。)初心に立ちかえる時期でもあると思います。だれもが希望のもてる「みらい」社会づくりのために、立場にとらわれない青春の心を持ち、考え発言し行動してほしいものだと願うばかりです。

(事務局長 飯島 哲郎)